

令和6年度第1回青森市地域密着型サービス等運営審議会 会議概要

開催日時 令和6年5月21日(火) 18:30~19:00

開催場所 青森市福祉増進センター 2階 研修室

出席委員 北嶋滋郎委員、高谷和彦委員、古川照美委員、柿崎智子委員、藤岡千英子委員、
佐々木裕美子委員、齋藤慶吾委員、羽部清隆委員、薦谷博光委員
《計9名》

事務局 福祉部長 岸田耕司、福祉部次長 白戸高史、
介護保険課長 赤平純一、高齢者支援課長 千葉大、
介護保険課主幹 須藤隆之、介護保険課主幹 田澤賢、
介護保険課主幹 三浦一志、介護保険課主査 佐々木淳一、
介護保険課主査 杉田未季、介護保険課主査 北山理恵
《計10名》

- 会議次第
- 1 開会
 - 2 福祉部長あいさつ
 - 3 組織会
 - (1) 会長及び副会長選出
 - 4 案件
 - (1) 「令和6年度青森市地域密着型サービス等運営審議会スケジュール(案)」について
 - (2) 「第9期計画地域密着型サービス事業者の公募」について
 - (3) 「令和6年度青森市地域密着型サービス事業者公募要項(案)」について
 - (4) 「令和6年度青森市地域密着型サービス事業者の選考に関する基本的な考え方」について
 - 5 その他
 - 6 閉会

組織会について

事務局から、会長選出については、青森市地域密着型サービス等運営審議会条例第6条第1項の規定に基づき、委員の互選により定めることとなっていることから、委員の皆様から推薦をいただきたい旨説明があった後、委員から、当審議会会長として北嶋委員、副会長として高谷委員が推薦され、異議なく選出された。

案件（1）令和6年度青森市地域密着型サービス等運営審議会スケジュール（案）について
事務局から資料1に基づき、説明があった。

意見、質疑応答

◆委員

特になし。

案件（2）第9期計画地域密着型サービス事業者の公募について

事務局から資料2に基づき、説明があった。

意見、質疑応答

◆委員

小規模多機能型居宅介護について、一つの圏域に2事業所まで整備できるということだが、整備されていない圏域と1事業所整備されている圏域があるが、優先順位はあるのか。

◇事務局

各圏域で2事業所まで認めることとしており、未整備の圏域と1事業所整備済の圏域のどちらを優先するのかについては、その優先順位は付けずに最大で2事業所まで認めるという形で審議していきたいと考えている。

案件（3）令和6年度青森市地域密着型サービス事業者公募要項（案）について

事務局から資料3に基づき、説明があった。

意見、質疑応答

◆委員

特になし。

案件（4）令和6年度青森市地域密着型サービス事業者の選考に関する基本的な考え方について

事務局から資料4に基づき、説明があった。

意見、質疑応答

◆委員

二次審査の評価項目はどのような基準で選ぶのか。

◇事務局

二次審査の前に委員と調整し決定することとしている。

◆委員

公募要項では、一次審査が書類審査、二次審査が業務提案と質疑応答となっているが、二次審査についても24の評価項目の中から決めるということによいか。

◇事務局

そのとおりである。

◆委員

プレゼンテーションの方法について、パワーポイントを活用するなどの考えはないか。

◇事務局

委員の意見を踏まえ、今年度の対応について検討する。